



アルゼンチン通信



第5号 2024年12月31日発行(毎月月末発行予定)

JICAシニア海外協力隊2024年1次隊:経営管理

玉東町グローバル2024年03月卒業生 鈴木功二

アルゼンチンに来てから4カ月以上が経過、「12月は寒くなりつつある」という今までの常識に反して、日中の最高気温が30℃以上の日が続いており、12/31は40℃の予報、夏真っ盛りに近づいています。とはいえ、日本の夏のような蒸し暑さはなく、日陰に入れば涼しく、朝は20℃近いので、過ごしやすいです。

12月の大きなイベントといえばクリスマスで、街中はクリスマスセールで大賑わいでした。サンタクロースは、この暑さで半袖半ズボンかと勝手に想像していたのですが、普通の紅白服で、トナカイに引かれたソリでやってきます。しかし、さすがに雪はありません。雪がないのにソリは走るのかな？

12月は、卒業シーズンでもあり、私が勤務している工業団地の展示会場では、ほぼ毎日、幼稚園など学校の卒業式が行われ、親子連れで大盛況でした。日本では学校内の体育館で卒業式を行うのが普通かと思いますが、こちらでは、街中の学校には十分なスペースがないことがあり、ここの大きな会場を借りて、卒業式を行うことが多いようです。卒業式が終わると2月まで休み、3カ月近くの夏休みが始まります。

今月は、4カ月以上生活した日常生活の視点で、①アルゼンチンに在って日本にはないもの、②日本に在ってアルゼンチンにはないものを、紹介します。(事実としての違いであって、どちらが優れているか等の意図はありません。)

①アルゼンチンに在って日本にはないもの

1) 12月25日0時のカウントダウンとその後のクリスマスプレゼント：クリスマスプレゼントは朝、目覚めて見つけるのではなく、0時過ぎに受け取る。6歳の子供もこの深夜の時間帯に起きている。午後のシエスタがある替わりに夜は長い。バスケットボールの公式試合は夜の10時に始まり、平日の夜10時に公園で親子が寛いでいるのをよく見かける。

2) 12月25日の0時過ぎ、火の熱で上がる気球：花火を打ち上げるのは分かるけど、火の気球を飛ばして火事にならないか私は心配でした。



3) 卒業式の後、トラックの荷台に乗って踊る若者：クラクションを鳴らしながら、踊って歌って、卒業を喜ぶ。仲間がヘルメットなしでオートバイに乗って後に続く。警察官は、あちこちにいて、大目に見られている。



4) 展示場の一部を借りての卒業式：

日本でも近所の会場を借りての卒業式はあるが、。学校によっては父兄を収容するスペースがない為らしい。ここで運動会をすることもある。



5) 遮断機が下りない踏切：

朝夕利用している列車の踏切の遮断機が以前は降りていたが、最近、下りない状態が続いている。バス専用の踏切とはいえ、故障したままでよいのかな？



列車が通過しているのに、遮断機は上がったまま。

6) ヘルメットなしで信号を守らないオートバイ：

赤信号でも、車が来なければ進むオートバイが少なくなく、警察にも止められていない。ヘルメットなしで、子供を抱きかかえた親子を見たことがある。



写真には写っていないが、赤信号。左右から車が来なければ、赤信号でも進む。車は信号を守る。

7) パンク修理屋：

看板名を直訳するとタイヤ屋だが、実際にはパンクを修理する店、主要道路でよく見かける。道路状態が良いとはいえ、舗装されていない道もあったりで、パンクが多い為。



8) 各公園に配置されている警官：

パトカーが街中を巡回しているのは日本も同じだが、小さな公園にも警官が配置されている。警官がいるから安心な場合と、治安が悪く警官が多すぎて不安な場合があるが、ここは安心。近所の公園では警官と挨拶を交わす。



9) 窓が少なく、一面壁のビル：理由は諸説あるが、将来隣接した建物を増築する時に便利な為、強い日差しを避けたい為らしい。室内も間接照明が多いので、日本人よりも眩しさを感じやすいと思われる。

建設中のビル、壁はレンガ造り。



10) 十字路の好立地にある塗料専門店：
塗料専門店が多く、しかもほとんどが十字路の一角にある。ビルの外壁が一面壁になっていたり、室内の内壁にも塗料が塗ってあるので、塗料の需要が多く、色に対するこだわりがある為と思う。



11) 公証人役場：自分が住んでいるアパートの契約書を公式な契約書にする為に初めて訪れた。役場といっても政府機関ではない。市内には公証人役場が27軒もある。日本には公証人が全国で500人ほどしかいないので、日常生活で気づくことはない。アルゼンチンは移民国家で、日本以上に様々な人がいるので、万に備えて、契約書を公式な文書にしたいのだと思う。



②日本に在ってアルゼンチンにはないもの

1) 100円ショップ：
こちらで、台所用品や文房具等を買う時、100円ショップの有難さが身に染みる。お隣のブラジルではダイソーが150店舗ほど展開しており、アルゼンチンにも来てほしい。日本から持ってきた電子レンジ用の容器は重宝している。



2) ゴミの分別：アルゼンチンでは、生ごみも、紙も、瓶も、缶も同じゴミ袋に入れて捨てます。



3) バスの時刻表：私が朝夕利用している列車も時刻表がない。教えられた時刻よりも数分遅れることが多いが、2分早く出発した為、乗り遅れたこともある。時間の感覚はおおらか。

